

「なぜ今、人権教育が必要なのか？」

2008年3月1日 創刊！ 頒布価格 1,050円(税込)

予約受付中



我が国で唯一の「道徳教育学」ドクター・コースを担当し、平成15年から文部科学省「人権教育の指導方法に関する調査研究会議」の座長として活躍中である筑波大学大学院の福田弘教授が、現代社会を鋭く批判して、観念論や心情主義に陥りがちな道徳教育の改善に対して人権尊重の視点から、人権教育・道徳教育の在り方を分かりやすく説いた教職員向けの入門書です。

●発刊のねらい

この度、別冊スティグマとして人権教育ブックレットのシリーズを発刊することになりました。「スティグマ」とは、私たちの発行している月刊情報誌のタイトルですが、この人権教育ブックレットのシリーズは単行本で、人権教育に関する理論、実態、課題、実践などを、人権教育や人権擁護の現場で活躍されている皆さんに提供することを目的としています。「人権」という言葉が語られている割には、右にも左にも人権概念の誤解や曲解が乱れ飛んでいて、肝心の「人権尊重の神髄」があまりにも普及していない現状に対して、私たちはユニバーサル・スタンダードの矢を放とうと考えています。

社団法人 千葉県人権啓発センター

著者プロフィール

福田 弘

筑波大学大学院人間総合科学研究科教授(博士 教育学)
1944年埼玉県生まれ。
東京教育大学大学院教育学研究科博士課程(教育学)単位取得退学。
国立教育研究所研究員、チューリッヒ大学交換研究員、奈良教育大学助教授、筑波大学教育学系助教授を経て現職。
専攻領域：道徳教育論、人権・平和教育論、西洋教育思想史
平成13,14年度 文部科学省委託事業人権感覚育成プログラム研究開発委員会委員
平成15年度～現在 文部科学省「人権教育の指導方法等に関する調査研究会議」座長

内容紹介	一 人権とは何か？ (一)人権の歴史と発展 人権思想のルーツ 「マグナ・カルタ(大憲章)」 「アメリカ独立宣言」 「フランス人権宣言」 「女性の人権宣言」 国際連盟と人権擁護 国際連合と人権擁護 「世界人権宣言」 「国際人権規約」 「女性差別撤廃条約」 「子どもの権利条約」 人権の傘の広がり充実	(二)人権の本質と特徴 人権をささえる基本的価値 人権をかたちづくる人間的価値 権利と人権 人権の特徴 人権の分類 第一世代の権利 第二世代の権利 第三世代の権利 全体としての人権	二 なぜ今、人権教育が必要なのか？ (一)人権問題の現状 日本国憲法と人権	三 人権教育とは何か？ (一)人権教育の歩み ユネスコの人権教育活動 欧州評議会の活動 「人権教育に関する決議」と「八五年勧告」 「人権教育のための国連10年」 「人権教育のための世界計画」 「国連一〇年」などの日本への影響 (二)人権教育の本質と構造 人権教育の目的 人権教育の目標 人権についての知的理解 人権感覚とは？	人権教育の構造 知的側面の内容と特徴 価値的・態度的側面 技能的側面 人権教育の成立基盤としての教育・学習環境	四 人権教育をどう進めるか？ (一)知的理解をどう深めるか 指導方法の基本原理 感じ、考え、行動する 協力的・参加的・体験的な学習 人権に関する知識の学習 欲求・必要・人権 教授方法の弾力化	「世界人権宣言」などを教材化する (二)人権感覚をどう育成するか 教育対象としての人権感覚 感覚は一種の技能 自己尊重の感情 他者尊重の精神 感受性を高めるには他人の身になる 写真を読む コミュニケーション技能を育てる 普遍的な人権文化を構築するために

キリトリ

※郵送、FAX or メールでご注文ください。

ご注文書	「なぜ今、人権教育が必要なのか？」	ご住所 〒	●取扱い書店印
	ご注文数 冊	TEL ()	
		E-mail:	
		ご氏名	注文カード